

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 多聞

目標達成計画

作成日：令和 3 年 11 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | |
|----------|------|---|--|---|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間 |
| 1 | 3 | 書面を運営推進会議の参加者だけでなく、身近な人にも書面を渡して交流を広げてみてはいかがでしょうか？さらに、運営推進会議の参加者には、細かい意見を言えるような電話かけや書面にしてはどうでしょうか？ | ・ホームに関係している業者などにも参加して頂く ・会議の前後に参加者に電話や書面にて直接話を聞き意見を聞く | ・業者などに話をし、参加の声をかける ・参加者等に連絡し意見を聞く 12ヶ月 |
| 2 | 6 | 何かあった時に、直接話をされると嫌な気持ちになるのではないかと、憶測するのではなく、もっと気軽な話や注意ができる環境を作ってはいかがでしょうか？ | ・職員間で話しやすい環境作りを目指す | ・お茶などを飲みながら話会うことのできる環境(場所)を作る 6ヶ月 |
| 3 | | 下肢筋力の低下が見られる | 生活の中のリハビリをしっかりとこなす | ・リハビリ体操+追加の体操をしっかりとこなす ・ホールを午前、午後歩いてもらう ・車椅子の方もトイレでの立位や背筋を伸ばしてもらう 12ヶ月 |
| 4 | | 利用者は皆さん何かしたいと想っている | 個別にその方にあった役割を見いだす | ・洗濯物干し、たたみなど分散して行ってもらう ・台所の手伝いは能力に合ったことをして頂く ・献立を読んでもらう 12ヶ月 |
| 5 | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。